



## 【被害と防除】

アカエゾマツ人工林で木が小さいときしばしば多発する。被害により木が枯れることはないといわれているが、成長が低下する。また、道東のように根雪の遅いところでは寒害、風害、霜害にかかりやすくなるとされている。樹高が2mを越えると発生しなくなる。

造林地で駆除が必要と判断される場合はエゾマツ造林地のアブラムシ用の農薬を用いる。農薬は取扱説明書に従って使用すること。

## 【文献】

1936. Inouye, M. Two new species of Aphididae from Hokkaido. *Insecta Matsumurana*, 10 : 128-134. (原記載, 形態の記述)
1956. 井上元則. 北海道・東北地方の針葉樹に寄生するアブラムシ. 林業試験場北海道支場業務報告, 特別報告, 5 : 204-238. (形態, 生態, 針葉樹の他のアブラムシについても解説)
1969. Inouye, M. Revision of the conifer aphid fauna of Japan (Homoptera, Lachnidae). 林業試験場研究報告, 228 : 57-102. (形態的特徴の追加, 生活史の概要, 針葉樹の他のアブラムシについても解説)
1977. 横田俊一, 坂上幸雄, 山口博昭, 魚住正, 樋口輔三郎. 北海道の森林保護. 北方林業叢書, 56 : 1-158. 北方林業会, 札幌. (被害と防除の解説)
1985. 農林水産省林業試験場北海道支場保護部. 北海道樹木病虫害獣図鑑. 223 pp. 北方林業会, 札幌. (生態, 被害, カラー写真).
1994. 小林富士雄, 竹谷昭彦, 編. 森林昆虫, 総論・各論. 養賢堂, 東京. (形態, 生態, 被害, 防除の解説)

北海道立林業試験場・緑化樹センター

エゾマツオオアブラムシ [abura/ezoo00/kaisetu.htm](http://abura/ezoo00/kaisetu.htm)

「文章」原秀穂, 北海道立林業試験場, 2001/2/7.  
musi, JPG

「写真1」原秀穂, 北海道立林業試験場, 1995.